



複合商業施設『アリオ亀有』での市街地広報



東京地本新小岩募集案内所は、7月8日、葛飾区の複合商業施設「アリオ亀有」において、第1普通科連隊第3中隊の支援を受けて広報活動を実施した。

当該イベントは、近傍の地域に駐屯地が無い葛飾区民等に対して自衛隊の活動を周知して防衛基盤の拡充を図るため企画したものである。

当日は強い日差しが照りつける中、多数の来場者が集まり、広報ブースは行列になるほどの賑わいをみせた。特に、高機動車や偵察用オートバイ等の装備品展示では、写真撮影を楽しむ家族連れや担当広報官の説明を熱心に聴く方など普段接する機会の少ない自衛隊とのイベントを満喫している様子であった。

参加者からは、「今日はとても良い記念になりました。ありがとうございました。」「現役の自衛官と間近に接して、改めて自衛官の強さや逞しさを感じました」等の声が聞かれた他、先般の西日本豪雨等における災害派遣活動に対する感謝や激励の言葉も多数聞かれた。

東京地本新小岩募集案内所では、今後も、地域に密着した広報活動を実施するとともに、関係部隊等とも連携を密にして、防衛省・自衛隊の活動に対する理解と関心を高め、自衛官募集業務にも繋げていくとしている。

江戸川区総合防災訓練での広報活動



東京地本新小岩募集案内所は、7月26日、江戸川区篠崎町（江戸川区川敷）において実施された江戸川区総合防災訓練において第1普通科連隊第3中隊の支援を受けて広報活動を実施した。

当防災訓練は、毎年江戸川区が主催するもので、今年は区民及び関係46団体約4千名が参加して震度7の大地震が発生した想定のもと、各状況下で自治体と警察、消防、自衛隊、医療機関等が連携して倒壊家屋からの救出活動及び消火活動などの訓練が行われた。

この訓練に新小岩募集案内所が募集広報ブースを出展するのは今年が5回目、幅広い年齢層の来場者に自衛隊に対する親近感の醸成及び各種活動への理解を促進し、自衛官募集基盤の拡充を図っている。

広報ブースには訓練に参加した小・中学生を中心に多数の参加者が集まり、高機動車、偵察用オートバイ等の装備品展示、各種災害派遣に関するパネル展示など熱心な様子で見学していた。

参加者からは「今日はとても良い記念になりました。ありがとうございました。」「自衛隊の他のイベントにも参加してみたい」等の声が聞かれた。

新小岩募集案内所では、今後も、自治体及び部隊等と連携しながら地域に密着した募集・広報活動を実施し、防衛省・自衛隊の活動に対する理解と関心を高め、自衛官募集業務に繋げるとしている。